

(2) 湛水直播栽培における防除

RPA

病害虫名	薬剤名	RAC	毒劇	使用濃度	使用量	使用時期	使用方法	使用回数
いもち病	ルーシード FS	P3		乾燥種もみ1kg当り原液6～12mL(原液71mL/10aまで)		は種前(浸種前)	塗沫処理(種子被覆剤を加用)	1回
				乾燥種もみ1kg当り原液6～12mL(原液71mL/10aまで)		は種前(浸種後)	コーティング 中又はコーティング 後の種もみに塗沫処理	1回
	Dr.オリゼ フェルテラ粒剤	P2,2 8		1kg/10a		は種時	は種同時施薬機を用いて土中施用する。	1回
	箱いり娘粒剤	P3,4 A,5,7		1kg/10a		は種時	は種同時施薬機を用いて土中施用する。	1回
紋枯病	エーパールシード FS	7		乾燥種もみ1kg当り原液10mL(原液44mL/10aまで)		は種前	塗沫処理	1回
	箱いり娘粒剤	P3,4 A,5,7		1kg/10a		は種時	は種同時施薬機を用いて土中施用する。	1回
苗腐病(ピシウム菌)	スクデアリアES	4		乾燥種もみ1kg当り原液5mL		は種前	種子吹き付け処理又は塗沫処理	1回
ウカ類	アドマイア水和剤	4A	劇	種もみ3kg当り150～200g(200g/10aまで)		は種前	過酸化カルシウム剤との同時湿粉衣	1回
ツマグロヨコバイ	アドマイア水和剤	4A	劇	種もみ3kg当り150～200g(200g/10aまで)		は種前	過酸化カルシウム剤との同時湿粉衣	1回
イネズミゾウムシ	タントツアロアブル	4A		原液	種もみ3kg当り75mL/10a	は種前	塗沫処理	1回
	エーパールシード FS	28		乾燥種もみ1kg当り原液10～11mL(原液55mL/10aまで)		は種前	塗沫処理	1回
	Dr.オリゼ フェルテラ粒剤	P2,2 8		1kg/10a		は種時	は種同時施薬機を用いて土中施用する。	1回
イネズミゾウムシ	フォルテツガ FS	28		乾燥種もみ1kg当り原液8～10mL		は種前	種子吹き付け処理又は塗沫処理	1回
	箱いり娘粒剤	P3,4 A,5,7		1kg/10a		は種時	は種同時施薬機を用いて土中施用する。	1回
	ルビニアFS	28		乾燥種もみ1kg当り原液4～7mL		は種前	種子吹き付け処理又は塗沫処理	1回
イネドクモイシ	エーパールシード FS	28		乾燥種もみ1kg当り原液11mL(原液55mL/10aまで)		は種前	塗沫処理	1回
	Dr.オリゼ フェルテラ粒剤	P2,2 8		1kg/10a		は種時	は種同時施薬機を用いて土中施用する。	1回
	箱いり娘粒剤	P3,4 A,5,7		1kg/10a		は種時	は種同時施薬機を用いて土中施用する。	1回
	ルビニアFS	28		乾燥種もみ1kg当り原液4～7mL		は種前	種子吹き付け処理又は塗沫処理	1回
	フォルテツガ FS	28		乾燥種もみ1kg当り原液8～10mL		は種前	種子吹き付け処理又は塗沫処理	1回
キリウジガガンボ	箱いり娘粒剤	P3,4 A,5,7		1kg/10a		は種時	は種同時施薬機を用いて土中施用する。	1回
ニカメイチュウ	エーパールシード FS	28		乾燥種もみ1kg当り原液10～11mL(原液55mL/10aまで)		は種前	塗沫処理	1回
	箱いり娘粒剤	P3,4 A,5,7		1kg/10a		は種時	は種同時施薬機を用いて土中施用する。	1回
アザヒコヤガ	箱いり娘粒剤	P3,4 A,5,7		1kg/10a		は種時	は種同時施薬機を用いて土中施用する。	1回
イネツトムシ	エーパールシード FS	28		乾燥種もみ1kg当り原液11mL(原液55mL/10aまで)		は種前	塗沫処理	1回
	箱いり娘粒剤	P3,4 A,5,7		1kg/10a		は種時	は種同時施薬機を用いて土中施用する。	1回